2026年11月４日

「百五銀行グループこどもまんなか宣言」の制定について

株式会社百五銀行（頭取　杉浦 雅和）は、地域の将来を担うこども・若者の健やかな成長と子育て世代への支援が地域社会の持続的な発展に不可欠であるとの考えのもと、「百五銀行グループこどもまんなか宣言」を制定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

同宣言は、こども家庭庁が推進する「こどもまんなか社会」の趣旨に賛同し、こども・若者・子育て支援を地域の未来への投資と位置づけ、「地域企業と連携した支援の推進」および「子育てと両立できる職場づくり」の２つの取組みを推進することを掲げています。

当行グループは、同宣言の制定を契機として、グループ一体となって本取組みを推進し、地域の皆さまとともに、こどもたちが安心して未来を描ける地域社会の実現に貢献してまいります。

記

１　制定日

2026年11月４日（水）

２　百五銀行グループこどもまんなか宣言

百五銀行グループは、こども家庭庁が推進する「こどもまんなか社会*1」の趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター*2」として、こども・若者・子育て支援を地域の未来への投資と位置づけ、地域におけるこども・若者・子育て支援を率先し次の取組みを推進してまいります。

■ 地域企業と連携した支援の推進

銀行グループの機能やネットワークを活用し、地域企業が担うこども・若者・子育て支援の取組みを後押しすることで、地域全体でささえ合う機運の醸成と持続可能な地域社会の実現をめざします。

■ 子育てと両立できる職場づくり

グループ各社において、仕事と子育ての両立をささえる働き方改革を進め、誰もが力を発揮できる環境づくりを通じて、地域のモデル事例をめざします。

＊１　「こどもまんなか社会」とは、すべてのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な状態（ウェルビーイング）で生活し、健やかに成長できるように社会全体で子どもの視点や最善の利益を優先する社会ビジョンのことをいいます。

＊２　「こどもまんなか応援サポーター」はこども家庭庁が推進する取組みです。
こどもたちのために何がもっともよいことかを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できる社会を実現するという「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、自らもアクションに取り組む個人、団体・企業、自治体などが対象となっています。

以上

百五銀行グループこどもまんなか宣言

― こども・若者とともに、地域の未来を育むために ―

百五銀行グループは、「信用を大切にする社会をささえます。」の理念のもと、地域の皆さまとともに歩んでまいりました。

私たちが大切にする「信用」は、日々の誠実な取組みの積み重ねと、人と人との信頼によって育まれます。その信頼の原点は、こどもたちが安心して成長し、学び、社会とのつながりを築く過程にあると、私たちは考えています。

いま、社会全体でこどもを中心に据え、その成長を支えることの重要性が高まっています。地域経済は百五銀行グループの経営基盤そのものであり、その持続的な発展には、地域企業の成長と、将来を担うこども・若者および子育て世代への支援が不可欠です。

百五銀行グループは、こども家庭庁が推進する「こどもまんなか社会」の趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター※」として、こども・若者・子育て支援を地域の未来への投資と位置づけ、地域におけるこども・若者・子育て支援を率先し次の取組みを推進してまいります。

■ **地域企業と連携した支援の推進**

銀行グループの機能やネットワークを活用し、地域企業が担うこども・若者・子育て支援の取組みを後押しすることで、地域全体でささえ合う機運の醸成と持続可能な地域社会の実現をめざします。

■ **子育てと両立できる職場づくり**

グループ各社において、仕事と子育ての両立をささえる働き方改革を進め、誰もが力を発揮できる環境づくりを通じて、地域のモデル事例をめざします。

これからも、地域の皆さまとともに、こどもたちが安心して未来を描ける社会づくりに貢献してまいります。

※こどもまんなか応援サポーターとは…こども家庭庁が推進する、こどもたちのために何がもっともよいことかを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できる社会を実現するという「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、自らもアクションに取組む個人、団体・企業、自治体等のことです。

こども
まんなか